

標準化能力指標 V1 自己評価用ガイドライン

プロジェクトリーダー用

「国際標準化専門家データベース登録用エントリーシート（様式 1）」内
 「9. ISO/IEC 基礎知識」及び「10. 運営・折衝能力」の自己評価*作業用
 (*… “上級”・“中級”・“その他”の自己判定)

【必須要件】

- ISO/IEC の TC/SC のプロジェクトリーダー経験がある
- ISO/IEC の TC/SC のプロジェクトリーダー補助の経験（実質的なプロジェクトリーダー業務を担当した経験）がある

【使用方法】

各○付き項目について、“上級”・“中級”・“その他”を自己評価し、その結果を「国際標準化専門家データベース登録用エントリーシート（様式 1）」に転記してください。

各○付き項目に示してある内容は、あくまで自己評価の目安（ガイドライン）としての例示です。
 各項目のガイドラインには含まれていないが対象とする役職（プロジェクトリーダー用）の知識・経験レベルの判断に値すると考えられる内容がある場合には、その内容を各○付き項目下部の“黄色アミカケ欄”に記述してください。

◎○ - は、対象とする役職（プロジェクトリーダー用）における望ましい知識・経験レベルを表示しています。

- ◎：上級レベルが望ましい
- ：中級レベル以上が望ましい
- ：特にレベルを要求しない

N/A は、“-：特にレベルを要求しない”とする項目ですので、「国際標準化専門家データベース登録用エントリーシート（様式 1）」へ記入する必要はありません。

ISO/IEC 基礎知識の内容			
「国際標準化専門家データベース登録用エントリーシート（様式1）」内の 「9. ISO/IEC 基礎知識」の自己評価用ガイドライン。			
① TMB/SMB 決定事項・上層関係の情報（最新情報の入手方法を含む）	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、中級の目安に加え、以下のいずれか1つ以上に該当していること ● 毎年、JSA 主催の上層委員会報告会に参加あるいは資料を入手するなどし、審議内容の概要を理解している ● 少なくとも過去に関連した WG に関わる内容については、最新情報を現在も継続して直接入手して理解している 中級の目安は、以下に該当していること ● TMB/SMB 決定事項・上層関係の最新情報の入手方法を知っている			
② 国際標準化の基礎知識	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、中級の目安に加え、以下のいずれか3つ以上に該当していること ● 国内の組織（JISC、国内審議団体、国内審議委員会等）と国際組織との関係や国代表組織（ISO では MB、IEC では NC）の位置付け・役割を説明できる ● 欧州各国・米国・アジア主要国の国家標準化組織の略称と、それぞれの標準化体制の特徴を説明できる ● 欧州・米国・アジアの各地域における地域標準化の特徴を説明できる ● WTO/TBT 協定の内容を説明できる ● WTO/TBT 協定の背景を説明できる ● 国際標準化について、複数の側面から受益者への効果を説明できる ● オープン戦略とクローズ戦略の説明ができる ● 国際規格における特許権（パテントポリシー）の使用について説明できる 中級の目安は、以下に該当していること ● ISO および IEC の正式名称と役割分担を説明できる ● ISO/TMB または IEC/SMB の概要を説明できる ● JTC1 の位置付けを説明できる ● 国際規格と国家規格の関係を説明できる ● 任意規格と強制規格の違いを説明できる ● 規制と標準の関係を説明できる ● デジュール標準とそれ以外の標準の違いについて説明できる			

③ ISO/IEC Directives (Part1、Part2、各 Supplement)	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、以下のいずれか 2 つ以上に該当していること ● ISO/IEC Directives の内容を把握できており、調べたい事項を 3 分以内に検索できる ● 実際に英語版を使用していた経験があり、かつ最新情報の入手手段を知っている ● 過去にその時点で有効なバージョンに基づいて、メンバーにアドバイスしたことがある ● プロジェクトリーダーの責任及び役割について明確に説明することができる 中級の目安は、以下のいずれか 1 つ以上に該当していること ● ISO/IEC Directives の内容は把握できており、調べたい事項を検索できる ● 過去に Part1 を使用した経験があり、最新版の入手方法を知っている ● プロジェクトリーダーの責任及び役割を理解している			
④ 国際幹事の役割の理解	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、以下に該当していること ● 3 年以上または 5 回以上の WG の国際会議の運営経験があり、国際幹事との調整役割を十分に理解している 中級の目安は、以下に該当していること ● 3 年未満または複数回の WG の国際会議の運営経験があり、国際幹事との調整役割を理解している			
⑤ 規格策定及びその手順	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、以下のいずれにも該当していること ● ISO/IEC 規格のフォーマット（箇条立てなど）を理解している （ISO/IEC Directives Part2 の箇条 6 原案起草を理解している） ● 標準開発の各段階の名称と役割、期限、投票主体、可決条件を知っている （ISO/IEC Directives Part1 の細分箇条 2.1～2.9 を理解している） 中級の目安は、以下に該当していること ● 上級の目安の内容が記載されている規約の存在場所を知っており、見たことがある			

⑥ 国際規格提案方法	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	

上級の目安は、以下のいずれか1つ以上に該当していること ● 新規提案を行ったこと、または受け付けたことがある ● 新規提案における文書の不備を指摘したことがある ● ISO または IEC の国際市場性（Global Relevance）ポリシーを理解している 中級の目安は、以下に該当していること ● 新規提案を行ったこと、または受け付けたことがある	

⑦ 電子システムの使用方法	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	

電子システムとは…ISO/IEC が提供する各種電子ツールのこと。

ISO 及び IEC それぞれの必須ツールを下表に示す。

**ISOの電子ツール
ポスト別の必須ツール一覧**

「標準化専門家データベース登録エントリーシート(A1様式)」内「7. ISO/IEC基礎知識」の「7.4電子システムの使用法」の自己評価作業用の参考資料。

		議長	国際幹事	コンベナ	プロジェクトリーダー	エキスパート	国内審議団事務局
ISO meeting management		○	○	○	○	○	○
Electric Balloting	Committee international balloting	○	◎				
	Working Group consultaion			◎			
	DIS/FDIS balloting	○	○				
	Systematic review balloting	○	○				
	Post-Voting decision process		〈◎〉*1				
eCommittees (ISO/IEC)		○	◎	◎	○	○	○
Project Portal		○	○	○	○	○	○
Submission Interface		○	◎				
National Mirror Committees						〈○〉*2	〈○〉*2
Comment Collation Tool			◎	◎	◎		
Online Browsing Platform(OBP)		○	○	○	○	○	○

*1 Post-Voting decision processの使用は任意。
 *2 eCommittees (ISO/IEC)に登録外のエキスパートはNational Mirror Committeesに登録して閲覧することがある。

備考1) 本一覧表は、各ポスト等に関して“最低限”必要なものを示したものである。
 備考2) Voterは本リストの対象外である。
 備考3) 国内審議団については、各団体の方針により必須ツールが異なる場合がある。

IECの電子ツール ポスト別の必須ツール一覧		「標準化専門家データベース登録用エントリーシート(A1様式)」内 「7. ISO/IEC基礎知識」の「7.7 電子システムの使用方法」の 自己評価作業用の参考資料。					
【凡例】 ◎: 管理・設定等の積極的作業が必要なツール ○: 閲覧ができればよいツール		議長	国際幹事	コンベナ	プロジェクトリーダー	エキスパート	国内審議団体事務局
IEC Meeting Registration System (MRS)		○	○	○	○	○	○
IEC Electronic Voting							◎
TC/SC Dashboard*1		○	○	○	○	○	○
Newdocs*1		○	該当するTC/SCに限って◎ その他の文書は○	○	○	○	◎
Collaboration Tools		◎	◎	◎	◎	◎	
*1 IEC作業文書の閲覧には、NCIによる許可が必要。							

上級の目安は、以下のいずれか 1 つ以上にも該当していること ● 2010 年以降に電子システム (ISO では eCommittees、IEC では IEC 文書サーバ) の使用実績がある ● 過去に電子システム (特に ISO については旧 TC SERVER または eCommittees、IEC については IEC 文書サーバ) の使用実績があり、システム改訂の内容については改訂から 1 年以内にフォローアップしている 中級の目安は、以下に該当していること ● 過去に電子システムの使用実績がある	

⑧ 規格作成用テンプレートの使用方法	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	

上級の目安は、以下に該当していること ● 過去にこのツールを延べ 5 回以上このツールを使用して、ISO/IEC Directive 2 に沿った規格のエディトリアルな修正を行ったことがある 中級の目安は、以下のいずれか 1 つ以上に該当していること ● 過去にこのツールを 3 回以上使用して、ISO/IEC Directive 2 に沿った規格のエディトリアルな修正を行ったことがある ● 過去にこのツールのトレーニングを受けたことがある	

運営・折衝能力の内容			
「国際標準化専門家データベース登録用エントリーシート（様式 1）」内の 「10. 運営・折衝能力」の自己評価用ガイドライン。			
① 国際幹事の指導	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
② 国際会議（TC/SC）の運営及びまとめ（会議内容の要約、説明も含む）	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
③ TMB/SMB（あるいは SC の場合には TC など、上位組織）への説明（TC/SC の現状や問題点など）あるいは報告	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
④ SBP の立案と実施	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
⑤ 中央事務局との調整（運営又は規格策定手順について） 調整とは： Directives の問題や運営上の問題について尋ねるなど、 中央事務局との連絡・調整・相談。	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
⑥ TC/SC メンバー・リエゾンメンバーへの周知徹底 知らせるべき情報・所定の期限内とは： たとえば、ドラフトアジェンダを eCommittees にアップする作業を、国際会議開催の 4 か月前までに行っていたかどうか	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			

⑦ 作業文書へのコメント処理	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、<u>中級の目安に加え、以下のいずれにも該当していること</u> ● 記載されたコメントが的確に理解できない場合に、コメント発信元に確認して変更を求めたことがある ● 書式や必要記載事項の不備など、独自のコメントをつけたことがある 中級の目安は、<u>以下のいずれにも該当していること</u> ● コメント用テンプレートの最新版の入手方法を知っている ● コメント用テンプレートの入力方法を指導できる ● コメントのオブザベーションを含むとりまとめ作業ができる（合本版の作成、簡条番号での並べ替え等を含む。Comment Collation Tool の使用経験があるとより望ましい）			
⑧ プロジェクト管理	◎	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、<u>以下のいずれか 3 つ以上該当していること</u> 中級の目安は、<u>以下のいずれか 1 つ以上に該当していること</u> ● 開発期間の変更手続きをとったことがある ● プロジェクトごとの日程表（Limit Date の間を埋めるような日程表）を作ったことがある ● 遅延に対するジャスティフィケーションを書いたことがある ● 投票しなかった国のエキスパート等に対して、注意を促した ● 定常的に進捗確認している（していた） ● 開発ステージ番号の意味の概要を記憶している ● 開発ステージ番号を初級者に資料を用いて説明できる ● 自動キャンセルの条件を記憶している			
⑨ WG の運営、WG の開催準備、WG メンバーへの連絡	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
知らせるべき情報とは： 中央事務局からの連絡のうち WG に知らせるべきもの、プレナリーの変更点、電子システムの変更点など インプットとは： eCommittees を通じてコンビーナに知らせる、または、会議等の際に対面で伝えること			
上級の目安は、<u>以下に該当していること</u> ● コンビーナ（または国際幹事）と調整のうえ、WG に知らせるべき情報を常にインプットするよう意識していた			

中級の目安は、以下に該当していること ● コンビーナ（または国際幹事）と調整のうえ、WG に知らせるべき情報をインプットしていた			
⑩ 国際幹事との調整	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、以下に該当していること ● 3年以上または5回以上のWGの国際会議の運営経験があり、5回以上のコンビーナまたは国際幹事との調整を行った経験がある 中級の目安は、以下に該当していること ● 3年未満または複数回のWGの国際会議の運営経験があり、複数回のコンビーナまたは国際幹事との調整を行った経験がある			
⑪ 国際幹事との責任分担	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、以下に該当していること ● 3年以上または5回以上のプロジェクトグループ／プロジェクトチームの国際会議の運営経験があり、コンビーナまたは国際幹事との責任分担を明確に区別して自分の業務を実施していた（している） 中級の目安は、以下に該当していること ● 3年未満または複数回のプロジェクトグループ／プロジェクトチームの国際会議の運営経験があり、コンビーナまたは国際幹事との責任分担を区別して自分の業務を実施していた（している）			
⑫ 国内審議委員会の運営	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			
⑬ ISO/IEC 国代表業務の推進	-	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
N/A			

⑭ 国際会議（WG）での専門的議論の推進	○	自己評価	
		上級	
		中級	
		その他	
上級の目安は、<u>以下に該当していること</u> ● 3年以上または5回以上のWG国際会議の運営経験がある 中級の目安は、<u>以下に該当していること</u> ● 3年未満または5回未満のWG国際会議の運営経験がある			

以上